

令和5年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【大谷場東小学校】

⑥ 次年度への課題と改善策	
知識・技能	
思考・判断・表現	
主体的に学習に取り組む態度	

① 目標・策		
	目標	策
知識・技能	R5年度さいたま市学習状況調査の国語の知識・技能に関わる領域において、R4年度の自校の結果より1pt向上させる。	⇒ 「スタディサプリ」や「ドリルパーク」などを活用し、繰り返し問題に取り組むことで、基礎学力を確実に身に付ける指導を行う。
思考・判断・表現	R5年度さいたま市学習状況調査の国語において「思考・判断・表現」を昨年度の自校結果より1pt上げる。	⇒ 国語の人物像や物語の全体像を具体的に想像する問題に課題があるため、読む活動などを通して具体的に想像する時間を意図的につくる。また、読書の習慣を身に付けさせるため、多くの本と触れ合う時間を設ける。
主体的に学習に取り組む態度	R5年度さいたま市学習状況調査の国語の「話すこと・聞くこと」に関わる領域において、R4年度の自校の結果より3pt向上させる。	⇒ 「話す・聞く」の活動を計画的に取り入れる。自分の考えを深め広げ、お互いのよさを認め合えるような学級活動を実践していく。

<小6・中3> (4月～5月)

⑤ 目標・策の達成状況		評価(※)
知識・技能	①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等	
思考・判断・表現		
主体的に学習に取り組む態度		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)

② 全国学力・学習状況調査結果・分析	
知識・技能	①児童生徒による振り返り ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告
思考・判断・表現	
主体的に学習に取り組む態度	

①結果分析(管理職・学年主任等)
②詳細分析(学年・教科担当)

④ さいたま市学習状況調査結果・分析			
小3		小4	
小5		小6	

③ 中間期見直し(全国学力・学習状況調査結果分析後)		
	目標	策
知識・技能		⇒
思考・判断・表現		⇒
主体的に学習に取り組む態度		⇒